

理想が現実に近づく！

わたしの ライフプラン

私は、25歳で結婚して35歳までに子どもを3人産みたいなー。僕は仕事を頑張りたいから結婚はしなくていいかなー。

このように、みなさんも今までに一度は将来を想像したことがあると思います。しかし、それを具体的に紙に書き起こしたことはありませんでしょうか。将来を想像し、ライフプランを紙に書き起こすことで、これからどのように人生を送れば良いのかが見えるようになります。

今回は、現役の大学生が思い描く将来像と、そのライフプランを紹介するとともに、ライフプランを書く大切さを考えます。

問合せ

こども未来政策課(☎51・2325)

大学生のみなさん

松波 佑香さん(21歳)



板倉 航也さん(21歳)



森山 雄貴さん(20歳)



大学生が思い描く将来

森山 普段から将来について全然考えたことがないです。このまま就職して、結婚してーという流れになるのかなと漠然と思っています。

それが…。

辻本 そうですね。考えるきっかけもないですし、そもそも結婚もそんなにしたいと考えていません。結婚する人生もいいのかなとは思います。絶対にした

い！とは思わないですね。出産も同じで「子どもがいたらいいな」ぐらいです。親には「元氣なうちに孫の顔を見せて」とよく言われますが(笑)

井桜 僕は、子どもが早く欲しいと思っています。早いうちに子育てをして、子どもが大きくなる頃には、

仕事に専念するような想像をしています。仕事と育児の両立は難しそうですし…。

板倉 僕は、サッカーのワールドカップでイングランド代表の選手が、出

産に立ち会うために、一時帰国したニュースを見て、すごいなと思いました。ヨーロッパなどでは父親が育児を取得することが多いようです。僕も育児を取得したいです。

金子 マイホームが欲しいのですが、いつから、どのぐらい貯金をしないと

いけないのか想像もつきません。いつ建てるかにもよると思いますが…。

これからの人生をなんとなく想像はしていても、何歳で結婚し、何歳で出産するなど、具体的なライフプランを考えていない学生が多いようです。実際にライフプランを紙に書き起こし、そこから見えてくる疑問や不安を考えてみましょう。

市内の大学に通う

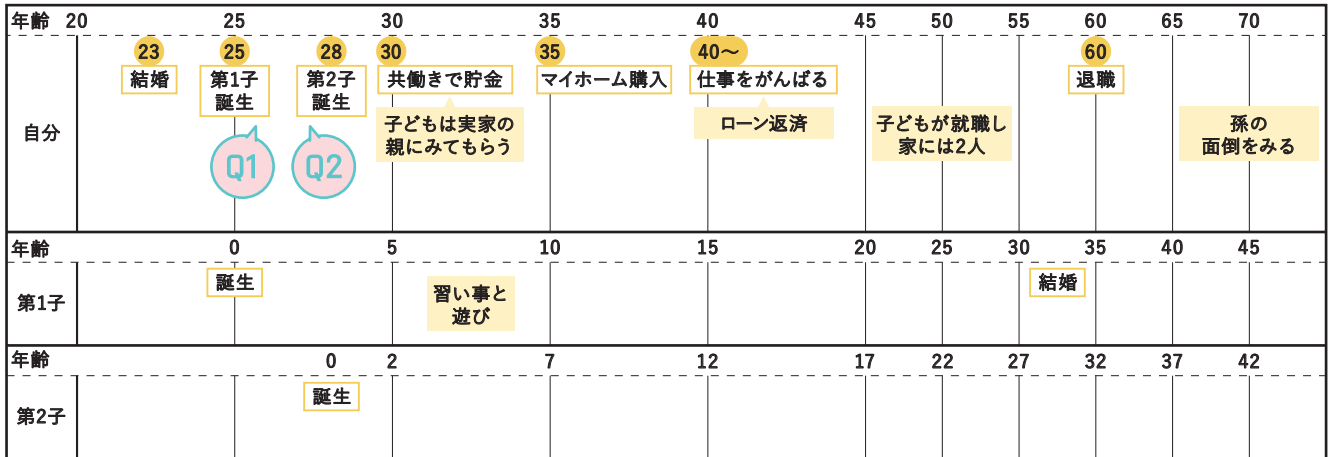


わたしのライフプラン

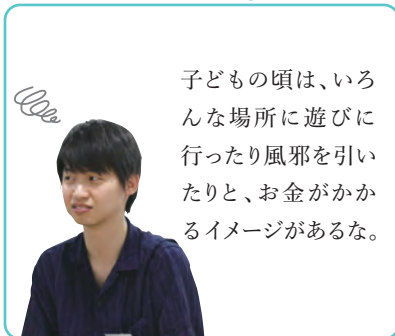
大学生が実際に書いた3つのライフプランを紹介し、その中で出た疑問や不安に答えます。



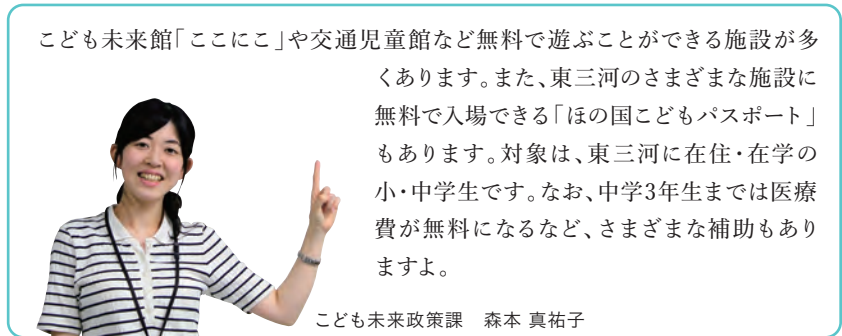
井桜 俊介さん(21歳)の場合 「結婚、育児を若いうちにしたい」



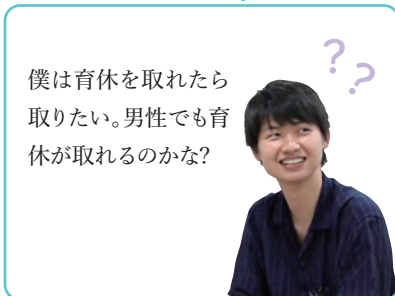
Question 1



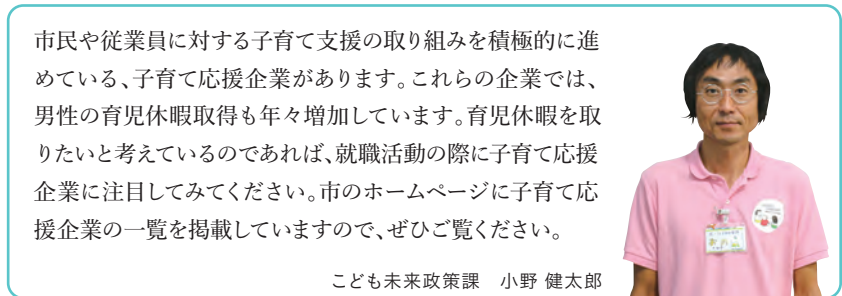
Answer 1



Question 2



Answer 2



実際に育児休暇を取得したパパにお話を聞きました



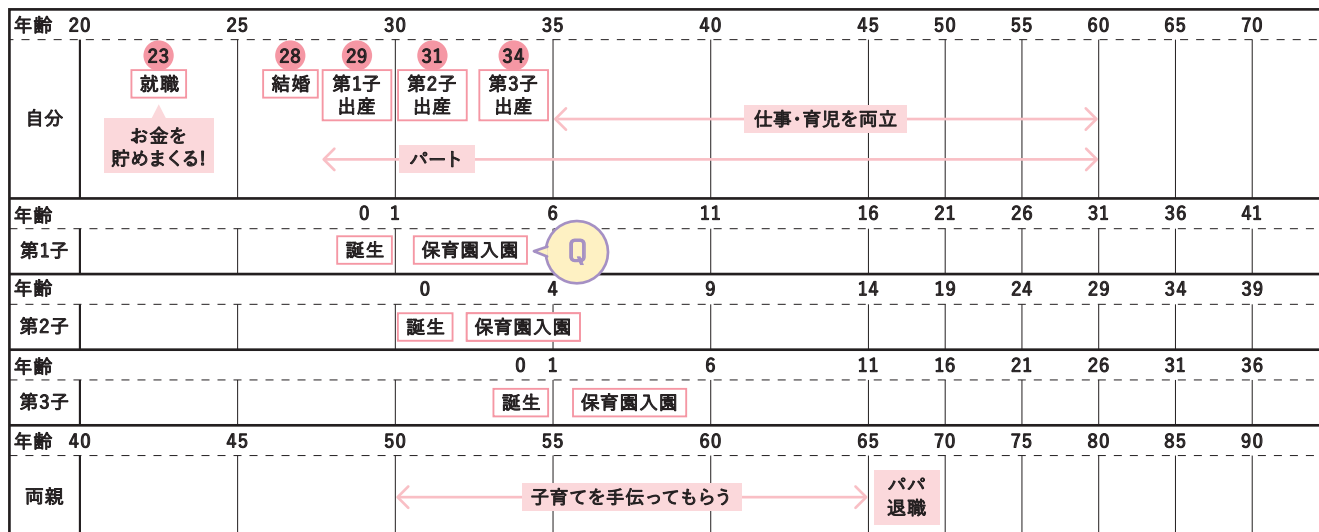
NDS(株)
長嶋 進也さん(37歳)

私は、子どもが11か月になる今年6月に、土・日曜日を利用し5日間の育児休暇を取得しました。今までも職場の先輩に育児休暇を利用した方がいたこともあり、とても取りやすい環境でした。おむつ替えや食事の世話、着替え、入浴などを積極的にを行い、子どもと触れ合う時間が多くなったことで、「この子のために仕事を頑張らない」と強く思いました。

子どもの成長はあっという間です。短い期間であっても、近くで見守れたことがとても貴重な体験です。また、職場の取りやすい雰囲気づくりも大切だと思います。もし、子どもがもう1人できたら、必ずまた育児休暇を取ります。



松波 佑香さん(21歳)の場合 「3人の子どもを育てながらパート勤務」



Question



待機児童ってよくニュースで聞くけど、保育園に入れなかったらどうしよう。

Answer

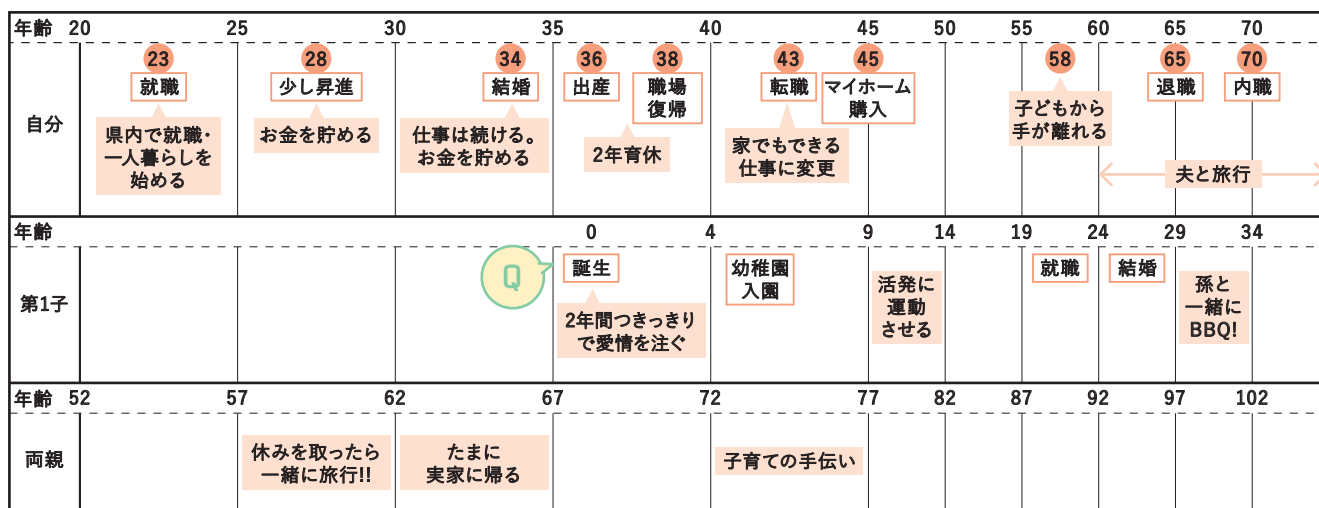


4月1日時点、待機児童はいませんが、年度途中などは、一部の区域で希望通りの入園が難しい場合があります。入園に関しては、保育課で相談に乗っていますよ。また、多くのお子さんを受け入れるように、保育士資格を持った方が保育施設で働くための相談支援窓口を開設しています。

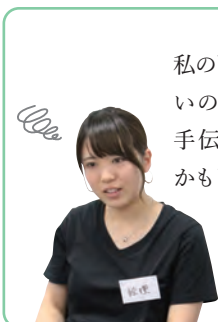
保育課 山田 拓実



辻本 絵里さん(20歳)の場合 「若いうちは仕事を頑張りたい」



Question



私の両親は転勤が多いので、育児は親に手伝ってもらえないかもしれない。

Answer

出産後のお母さんと赤ちゃんが安心して生活できるように、産科医療機関・助産院などで、お母さんの心身のケアや授乳指導、育児相談などができる産後ケアを行っています。また、保育園の送迎などをお願いできる「とよはしファミリー・サポート・センター」があり、働くお母さんが多く活用していますよ。



こども保健課保健師 鈴木 有子

「ライフプランを立ててみてどうでしたか？」

金子 男性が育休を取得することは想像できませんでしたが、僕も育休を取得したいと思いました。ライフプランを立てることで、いつから取得するのか、いつから準備するのかが見える化されました。

井桜 23歳で結婚するためには、すぐに行動しないといけないことに気が付きました。今の環境も踏まえて、ライフプランを修正しないといけないですね。

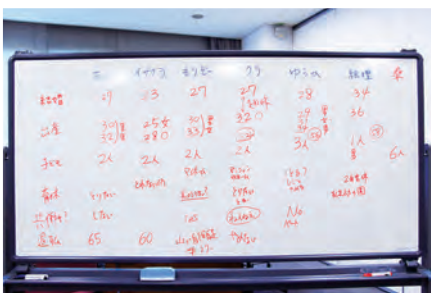
板倉 一番近くにいる両親の人生を見てきたからか、両親の人生に似ていることにあらためて気付きました。

辻本 私はその反対で、両親の人生と逆のライフプランを立てていました。「何歳でこれがしたい！」と実際に文字で書いてみると、いつから準備しないといけないとか、今から貯金をしないといけないとか、初めて気付くことができました。

た。「結婚しない人生もいい。」と思っていました。が、実際に立てたライフプランは結婚も出産もある人生でした。

森山 「こうなりたい！」となんとなくは想像していましたが、ライフプランを立てることでこれからの行動が目に見えるようになりました。理想が現実に近い気がします。

理想に向かって行く中で具体的な年齢を決めると、やるべきことが明確になります。それに伴い、出てくる疑問は、より現実的な人生設計の足掛かりとなります。理想が現実に近いようにライフプランを何度も修正し、大学生の納得いくものを完成させることができました。



充実した人生を送るためには、若い頃から自分の人生を想像することが大切です。想像することで、その描いた人生を叶えようと努力することができます。また、自分をよく知ることが大切なポイントで、何が自分に向いていて、何が自分にとって一番良い行動となるかを把握することができます。何歳で結婚をし、何歳までに子どもが欲しいかなど、ライフプランを立てることで、そのプランを実現するような環境を整えながら、みなさんに充実した人生を送ってほしいです。

漠然としか考えていなかった将来が、ライフプランを立てたことによってより具体的なものになりましたね。ライフプランは何度でも書き直すことが可能です。まずは一度、ライフプランを立ててみましょう。きっと、将来の自分が見えてきます。



大学生向けライフキャリアプランセミナー講師
川上 知見さん

自分のリアルな将来を想像してライフプランを立ててみよう！

これから起こりうる ライフイベントを書き出そう！

自分の人生の中で大きなイベントを書き出してみよう。大きなイベントの後に細かなイベントを計画していくことで、現実的なライフプランを立てることができます。
例) 就職、結婚、出産、転職など

やりたいこと、やりたくない ことを書き出そう！

「これだけは絶対にやりたい」「これだけは避けたい」と思うものを書き出し、ライフプランに取り入れることで、理想のプランに近づくことができます。

最終的な目標を決めよう！

目標を一点に定めることで、その目標だけに向かっていくことができます。短い期間のライフプランであれば、より現実的に想像することができ、実際に動き出しやすくなります。

ライフプランの書き出し方は、さまざまあります。
どの書き出し方でも、大切なことは想像することです。
これからの将来を想像して、ライフプランを書いてみましょう。

年齢	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
自分											
年齢											
年齢											
年齢											
年齢											

自分らしいライフプランを
完成させよう！

